寿都町立寿都中学校 学校だより ～さくふう～

朔風

発　行 寿都町立寿都中学校
発 行 日 令和6年11月29日 第8号

【今年度の重点教育目標】
「自ら考え、適切に判断して
行動できる生徒の育成」
【生徒会「いじめ」防止スローガン】
「 いじめをやるのは何のため？ 」

『あと、もうひとふんばり』

校長　　五十嵐　邦　春

本格的なウインターシーズン突入を前に、寒さも一段と厳しく、いよいよ冬将軍到来の季節となりました。今年は残暑こそありませんでしたが、突然激しく雨が降ったり、寒くなったかと思えば、上着なしで外出できる日があったり、突然、雪になったりと、近年の異常気象を象徴するような不安定な天気が続いています。生徒たちはこの寒さにもめげず元気に登下校しています。特に登校時、白い息を吐きながら、一目散に学校を目指して駆け込んでくる生徒もいます。これも北海道ならではの風景だと思います。

さて、１１月２５日（月）から５日間、三年生の進路に係る三者面談が実施されています。何かとお忙しい中、日程を調整し学校まで足を運んでいただきますことに感謝申し上げます。３年生の三者面談は、担任、生徒、保護者の三者で話し合いを行い、進路決定の最終段階になります。決めるときには、単に成績だけではなく将来のことや学校の特色なども十分に考えて、３年間、目標を持って有意義な高校生活を送ることができるように、しっかりと考えてほしいと願っています。また、個々の進路に応じて必要な事務手続きも併せて行っています。この懇談終了後は、めざす学校（志望校）が決まりラストスパートに入ります。２４名全員に「１５の春」が訪れるよう、教職員が一丸となって取り組んでいきます。

こうした折、努力するために参考になる本を目にする機会がありましたのでご紹介させていただきます。

「あと、もうひとふんばり」が明暗を分ける

「もうひとふんばり」することの大切さを忘れて、とても多くの人が、すぐ目の前に迫っている成功を取り逃がしています。アメリカ大リーグと日本プロ野球で活躍した元オリックスのイチロー選手は、プロ野球ドラフト会議で指名された翌日から、高校のグラウンドでの練習が終了した後、いくら暗くなっても、毎日ランニングをこなしていたといいます。「もうひとふんばり」の精神です。「いくら努力しても、なかなか報われない」とグチをこぼす人がいます。しかし、その人のすぐ目の前に成功が待ち構えています。それが本人に見えないだけです。多くの人たちが、「もうひとふんばり」を怠って挫折しています。マラソンのテレビ中継を見たことがあると思いますが、３５ｋｍ地点を過ぎてからは、先頭集団から徐々に脱落する選手が出てきます。結局、最後のスタジアム勝負になるのはせいぜい２人くらいで、ほとんどが１人旅になっています。マラソンのようにゴールが設定されていても、最後のひと踏ん張りのスタミナがある者が栄冠を勝ちとることができます。

イチローに学ぶ　「勝利する人の習慣術」より

最後のひとふんばりを勉強にも適用してみましょう。疲れていても、つらくても、奮起してもうひと踏ん張り。これが成功のキーワードです。

夢や目標を達成するために、「あと、もうひとふんばり」できる強い気持ちを持って取り組みましょう。

課題を見つけ、解決に向けて…

１１月7日（木）には学力テスト、１１月１３日（水）、１４日（木）には２学期末テストが行われました。それぞれのテスト結果についてはすでに各家庭にお伝えしています。結果は満足のいくものだったでしょうか。それとも…。

先日、毛利衛さん（日本人初の宇宙飛行士）の講演会に参加できる機会を得て、講演を聴いてきました。その中で毛利衛さんが仰っていたのは、未来を見据え、生きていく上で大切なことは、『課題を見つけ、解決に向けて、前向きに挑戦することである』『前に進もう』でした。

さて、テスト終了後、皆さんは自分の取組のどこに課題があったのか。そして、その課題を解決するためにどうしたらいいのか。今後どのような手立てを実行していくのか。考えてみましたか。大切なのは、他人との比較ではありません。昨日の自分を今日の自分が追い越しているかどうかです。そのためにあなたは何をしますか。

１日１日を大切に。今できることを精一杯。

間もなく道立高校のウェブ申請出願がスタート!!

以前にもお伝えしましたが、道立高校出願にもウェブ申請が導入され、来週１２月6日（金）よりいよいよ『出願者情報等のオンライン入力の受付』がスタートします。三者面談で確認した進路希望に基づき、進路説明会の際に説明した日程、内容で一人ひとりの進路実現に向けて進めていきますので、各ご家庭でも今一度進路説明会の資料をご確認していただけたらと思います。特に、提出物等の提出期限については期日厳守にご協力をお願いします。

寿都で未来を語る会…

１１月１４日（木）、黒松内ぶなの森自然学校の〇〇〇〇〇さんを講師に迎え、『寿都で未来を語る会』とのテーマで職業講話を行いました。〇〇さんは自身の経験から人生観や価値観が変わっていったこと、寿都や黒松内の自然が大好きでこの地で子育てをしたいこと等、自分が抱いている思いや考えをわかりやすく、熱～く語ってくれました。講話終了後の質疑応答の際にも丁寧に回答をしてくださり、非常に有意義な時間を全校で共有することができました。どのような内容の話だったかはぜひお子さんに訊いてみてください。

〇〇さん、大変お忙しい中、講師を引き受けてくださり、本当にありがとうございました。

生徒総会終了…よりよい寿都中へ!!

１１月２０日（水）、生徒総会が食堂で行われました。議事の内容は生徒会や各常任委員会の前期の反省と後期の計画です。生徒会や各常任委員会、各学級での審議を経て、行われた生徒総会はスムーズに進み、すべての議事が承認されました。全校生徒が生徒会のメンバーです。立場や役割はそれぞれですが、一人ひとりが自分の責任を果たし、よりよい寿都中学校を全校生徒で築いていってほしいと願います。リーダーシップ、フォロワーシップをそれぞれが発揮したとき、自然とまとまりがあり、調和のとれた学校へと進んで行くはずです。一人ひとりの自覚、責任、行動力、協働性、協調性に期待します。

小学6年生、朝から中学校で１日生活!!

１０月２９日（火）、寿都小学校と潮路小学校の６年生が朝から中学校に登校して５時間目まで、ほぼ１日中学校での生活を体験しました。１時間目から３時間目までは中学校の先生が担当して、オリエンテーション、国語、数学を実施しました。４時間目は北翔大学の教授をお迎えして、中学１年生と一緒に合同体育を体育館で行いました。短距離走の走り方を一から教えてもらい、何だかすごく足が速くなった（気になる?!）あっという間の１時間でした。給食も中学１年生といっしょに食堂で食べ、昼休みは自由に校内を探索し、体育館でバドミントンや格技室で卓球、図書室で読書など、思い思いの場所で過ごしました。５時間目は小学校の先生による道徳の授業でした。『手品師』という題材を通して『約束を守ることについて考えよう』という課題で取り組みました。一人ひとりの考えや思いが次々と出てきて、真剣に臨む姿勢には感心させられました。１日お疲れ様でした。新入生の入学を心より楽しみにしていま～す。

歯科教室実施…しっかりと歯磨きを!!

１１月２６日（火）、２７日（水）、２９日（金）の5校時、各学年ごとに歯科教室が行われました。学校歯科医の〇さん、歯科衛生士の〇さん、保健師の〇さんが来校され、虫歯予防や歯磨きの仕方等、丁寧に教えていただきました。何才になっても自分の歯で飲食できるように、歯の健康は自分で守らなくては…ですね。歯科教室で学んだことを実践して、いつまでも健康な歯を…ですね。歯科教室にご協力いただいた歯科医院のお二人の〇さん、保健師の〇さん、本当にありがとうございました。

１２月１３日（金）、授業参観、懇談会となっています。

皆様のご来校を心よりお待ちしておりま～す!!

寒くなってきました!!　気温にあわせた服装で風邪などひかず毎日を過ごしましょう!!!

寿中 ALB

寿都中学校での様々な取組や
生徒の様子を紹介していきます。

寿都で未来を語る会

１１月１４日（木）、講話を聴いて、生徒が感じたこと、考えたことを紹介します。

勇気をふりしぼると、人生が変わるということ。

改めて日本や寿都の良さを知りました。寿都を大切にしようと思えました。

目標や希望をもつことはすごいことだと思いました。

やらない理由を考えるより行動した方がいいなと思った。

いろんなことに挑戦していろんな経験をしたいと思いました。

つらい時も目標に向かうということはすごく大事なことだと思いました。

いろいろな体験をして、やりたいことをできるように、今から勉強しておいて、出会いを大切にしたいと思いました。

何があっても明るく楽しく生きていきたいと思った。

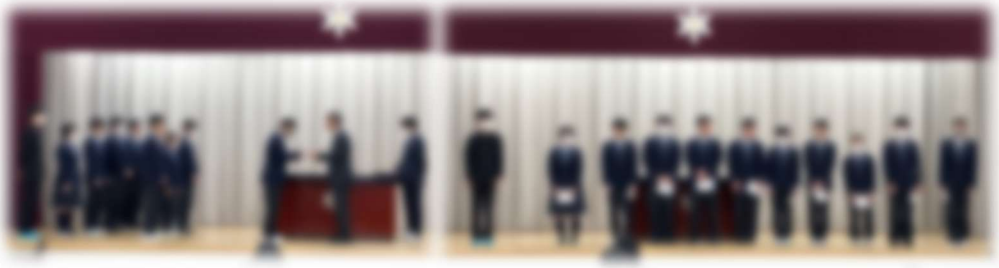
チャレンジは大切だと思った。チャレンジすることで色々なことが知れたりするから、私はまだ世界を知らないと思うので、世界を旅してみたい。色んな景色を見たい、知りたいと思った。

人がその人らしく生きられるのはいいということに共感しました。

「学ぶ」ということは何才からでも遅くはない。一度違う景色を見てみることで、視野が広がったり、気づけなかったことに気づける。

認証式

１１月６日（水）、新生徒会役員と後期常任委員長、学級委員長が認証されました。



天板拡張く

机が広くなりました!!

小学６年生中学校１日登校日

１０月２９日（火）、小学生が中学校に１日体験にやって来ました。

【オリエンテーション】

【中学１年生との合同体育】